

[1] 静止目標および移動目標に対する無誘導ロケットおよび GAU-8/A ガン実践訓練飛行へようこそ。この訓練では機銃とロケット使用時における HUD 表示の解説に続いて地上掃射を行う。

離陸の前に、出撃準備の設定をいくつか行おう。まず、IFCC を一回右クリックして TEST モードにし、ガン・オプションをセットアップできるようにしよう。

[2] SEL ロッカーキーで WEAPON ページにスクロールし、ENT キーを入力して選択しろ。

[3] もう一度 ENT キーを入力し、30mm ページに入れ。

[4] 今日は実弾を積んでいるので、DATA ロッカーキーを押して AMMO TYPE を CM (Combat Mix) に設定しろ。それから MIN ALT セッティングにスクロールし、DATA ロッカーキーを使って最低高度を 500 (feet) に設定しろ。

終わったら STORE にスクロールし ENT を押してこのメニューから出て、一つ前のメニューからも EXIT ラインを選んで出る。

[5] これで IFCC を左クリックし、ON に戻してよい。

[6] DSMS を見て我々のペイロードを確認しておこう。

左 MFCD の OSB-14 を押せ。

[7] 現在、計 4 つの LAU-68 ロケットポッドを積んでいる。これらはステーション 2、3 と 9、10 に搭載されている。

リリース・パラメーターの調整をいくつか行おう。OSB-1 を押してプロファイル・メイン・ページを開け。

[8] OSB-19 を押してプロファイルを選択し、OSB-3 を押してプロファイル・コントロール・ページを開け。

[9] OSB-6 のロータリーを押して、リリース・タイプを RIP PRS にセットしろ。UFC で「3」を押したあと、OSB-8 の RIP QTY ロータリーを押して連続発射数を 3 にセットしろ。

OSB-3 を押してプロファイルの変更を保存しろ。

[10] 離陸にむけ、TAD ページを開いておこう。

[11] これでフライトに進む準備が完了した。離陸してウェイポイント2に向かえ。6,000ft まで上昇しろ。

[12] 上昇中は180kts を維持しろ。

[13] マスター・アーム・スイッチと GUN/PAC スwitch を、AHCP から ARM にセットしよう。

フライト・コントロール・システムにプリシジョン・アティチュード・コントロール [高精度姿勢制御] (PAC) が入ったので、操縦桿がわずかに前方に倒れるぞ。

[14] PAC はトリガーが第一段階まで引かれたとき、機体を安定させてくれる。これは機銃掃射中、ピッチとヨーのモーメントを最小化させ、ガン・ピパー内の小範囲に命中させる働きをする。

[15] 6,000ft で水平飛行し、ウェイポイント2 まで MAX パワーを維持しろ。

[16] オートパイロットが ON になった。

機銃掃射に関する HUD インジケーションを見てみよう。

もしまだだったら、HOTAS マスター・モード・ボタンか、M を押して HUD を GUNS モードにしろ。

[17] ガン・ボア・ライン (GBL) クロスが HUD の中央上に表示されている。このクロスは機銃の縦軸を表している。少し横から見ないと GBL クロスが見えないかもしれない。

弾種と残弾数は HUD 左コーナーのデータ・ブロックに表示されている。現在は「CM/1150」すなわちコンバット・ミックス 1150 発を示している。

[18] A-10C には4種類の対地射撃照準レティクルがある。最も情報量の多いレティクルは現在 HUD に表示されている CCIP ガン・レティクルで、これがデフォルトとなっている。

Num* (アスタリスク) を押して HUD にズームし、照準を良く見てみる。

[19] CCIP ガン・レティクルの主な特徴は、レティクル中心にピパー・ドットがあることと、円周にそって伸縮するレンジ・バーがあることだ。12 時、3 時、6 時、9 時の位置にある四つの刻みは、ターゲットまでの直線距離を 1,000 フィート単位で把握するためのものだ。有効範囲に入ると、レンジ・バーが反時計 回りに巻き取られていく。例えば、レンジ・バーがレティクルの底に来ているときは、直線距離は 6,000 フィートである。

数値による直線距離も、レティクルの下に海里単位で表示されている。最後に、レティクルの中にある 2 つのムービング・ターゲット・インデックスは、ピパー LOS に対して鉛直方向に 20kts で移動する目標を狙う際に必要なリードを示している。現在は、直線距離が大きいため、レティクル 3 時、9 時方向の外側 いっぱいの位置に掛っている。

ウェイポイント 3（「MSN003」）をステアポイントにセット、陸地に向かおう。オートパイロットを切るので自分で旋回してくれ。

[20] オートパイロット OFF。ユー・ハブ・コントロール。

[21] オートパイロット ON。

HOTAS クーリー・ハット UP（ショート）コマンドか、U を押して、必ず HUD を SOI にしてくれ。

HOTAS DMS RIGHT コマンドか PAGE-DOWN を押して、照準を CCIP ガン・クロスにしろ。

[22] CCIP ガン・クロスは、CCIP ガン・レティクルのコンパクトバージョンだ。正確さは同じだが、ムービング・マーク・インデックスがないので HUD 上であまり邪魔にならない。

もう一度 HOTAS DMS RIGHT コマンドか、PAGE-DOWN を押して、4/8/12 ガン・レティクルを選択しろ。

[23] 4/8/12 ガン・レティクルは、CCIP ガン・レティクルのグレードダウンバージョンだ。レティクルの中に 4,000ft、8,000ft、12,000ft の 3 つの決まった距離の着弾点を表示する。

通常は、CCIP がターゲットの正確な標高を算出できないときにのみ使う。

HOTAS DMS RIGHT コマンドか、PAGE-DOWN を押して、4,000ft ガン・クロス・サイトを選択しろ。

[24] 4,000ft ガン・クロス・サイトは距離が 4,000ft のときの照準だ。こちらも同じように、CCIP がターゲットの正確な標高データをもとに計算できない場合にのみ使われる。

全ての照準は、機が IFFCC 30MM メニューでセットした最低高度の 5 秒以内にいるとき、ミニマム・レンジ・キュー（MRC）という三角形のインデックスをレティクル右側に表示する。先ほど我々は、これを 500ft にセットした。MRC は最低高度の 5 秒上に入ったときレティクル上部に現れ、最低高度の 5 秒下へ行くとレティクル下部まで下りる。

HOTAS DMS RIGHT コマンドか、PAGE-DOWN をもう一度押して CCIP ガン・レティクルに戻せ。

[25] CCIP モードにして、無誘導ロケット使用時における HUD インジケーションを見てみよう。HOTAS マスター・モード・ボタンか、M を一度押せ。

[26] HOTAS DMS RIGHT コマンドか、PAGE-DOWN を押して、ロケットをアクティブ・プロファイルとして選択しろ。

[27] ロケット CCIP レティクルは CCIP ガン・レティクルに似ているが、ムービング・ターゲット・インデックスは利用できない。レティクル下の「RKT」という表示は、これがロケット・サイトであることを示している。

ロケットを使っているときも、HUD は CCIP ガン・クロス・サイトのガン照準を表示しつづける。これは、同じ軌道中にロケット掃射から機銃掃射へすばやく切り替えることを可能にする。

ロケット使用時の HUD 表示としては他に、HUD 左下のコーナーに数値で表示されるタイム・オブ・フォール（TOF）がある。現在「20」とあるのは 20 秒を意味している。

ウェイポイント 4 をステアポイントに選択し、射爆場へ向かおう。オートパイロットを切るから自分で旋回してくれ。

[28] オートパイロット OFF。ユー・ハブ・コントロール。

[29] ウェイポイント 4（「RANGE」）が、ターゲット射爆場に設定されている。ロケットと機銃掃射のためにターゲットが配置されている。ターゲットには発煙筒が焚かれる。

[30] 射爆場に近づいてきたので、DSMS を準備しよう。左 MFCD の OSB-14 を押せ。

[31] 最初のターゲットは静止しているトラックの集団だ。射爆場の南西の隅に、ロケット射撃用に配置されている。いまターゲットが RED スモークが焚かれたので、HOT が宣言された！

[32] 2 度目のトライが必要な場合に備えて、OSB-18 を押してステーションの選択を解除しろ。

[33] 4nm まで接近したら、パワーを絞り、ターゲットに向かってダイブを開始しろ。武器が射程距離に入るとレンジ・バーが縮み始める。ピパーをターゲットに合わせ続け、2nm になったら発射しろ。
連射されるように、トリガーは引き続けろ。

ターゲットを固視し過ぎるな！攻撃が完了したらすぐに機首を引き起こして、ターゲットから遠ざかるように海へ向かい、上昇して高度を回復しろ。

[34] お見事、命中だ！進路を西にとって海へ向かい、ターゲットから離れ、3,000ft まで上昇しろ。次は機銃掃射を行う。

[35] 失敗したようだ。上昇したら、ステーション 3 と 9 を使ってもう一度挑戦しろ。

[36] HOTAS マスター・モード・ボタンか、M キーを押して GUNS モードにスイッチしろ。

ターゲット 2 は静止している APC の集団だ。射爆上の北東の隅に配置されている。いまターゲットに RED スモークが焚かれた。ターゲットへ旋回したら、大いなる復讐心と激しい怒りをもって叩きのめせ！

[37] お見事、命中だ！3,000ft に上昇しろ。最後は、移動目標に対して機銃掃射を行う。

[38] いまのはハズレだったようだな！もう一度挑戦しろ。

[39] 最後のターゲットは移動している 2 台のグループだ。ターゲットは周辺を時計回りに周っている。ターゲット位置に RED スモークが焚かれた。HOT 宣言！

[40] お見事、命中だ！3,000ft に上昇し、水平飛行だ。

[41] いまのはハズレだったようだな。もう一度挑戦しろ。

[42] ロケットは CCRP モードにおいて、HUD TDC、TAD カーソル、TGP で SPI を指定することによっても使用できる。この方法は長距離から交戦したり、長距離のターゲットにロフテッド軌道を用いることさえ可能だが、そのような攻撃では正確さは大きく減少してしまう。代わりに、CCRP モードで自由落下弾、精密誘導弾を使うことに挑戦してみよう。

これで、地上静止目標および移動目標に対する機銃および無誘導ロケット実践訓練を終わる。